

# 結いの心

地域みんなで結ぶ大きな絆

令和6年9月号

木城町自治公民館連絡協議会

自治公民館活性化支援員 大津 新

## 今こそ地域の力を見直そう！

8月8日（木）午後4時43分、本県を震度6弱の地震が襲い、合わせて南海トラフ臨時情報が初めて発表されました。**本町でも震度7が想定される南海トラフ**の発生の可能性が高まったという報道がなされています。阪神・淡路大震災、東日本大震災、熊本地震、能登地震等での地震災害による死因の大部分が、建物や家具等による圧迫であることがまとめられています。また、地震発生直後の圧死だけではなく、**長時間圧迫され救出された後に起こる「クラッシュ症候群（挫滅症候群）」**があり、「少しでも早く救助できていれば」という報告も出されていました。大災害時には、公助（警察・消防等）だけではなく**共助（互助）である「地域の力」****地域コミュニティの結束が迅速な救助活動にとって重要**であるとの報告もあります。今一度地域での防災力、被災後の対応力を高め、地域の力となる**「自治公民館活動の充実」**を図っていきましょう！

## 南海トラフ地震臨時情報

発表条件

- 南海トラフ沿いで異常な現象が観測され、その現象が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか調査を開始した場合、または調査を継続している場合
- 観測された異常な現象の調査結果を発表する場合

キーワード

- |        |                                                                                                                                                                                                                |
|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 調査中    | ■ 観測された異常な現象が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか調査を開始した場合、または調査を継続している場合                                                                                                                                                   |
| 巨大地震警戒 | ■ 南海トラフ沿いの想定震源域内のプレート境界において M8.0 以上の地震が発生したと評価した場合                                                                                                                                                             |
| 巨大地震注意 | ■ 南海トラフ地震の想定震源域内のプレート境界において M7.0 以上、M8.0 未満の地震が発生したと評価した場合<br>■ 想定震源域のプレート境界以外や、想定震源域の海溝軸外側 50km 程度までの範囲で M7.0 以上の地震が発生したと評価した場合<br>■ ひずみ計等で有意な変化として捉えられる、短い期間にプレート境界の固着状態が明らかに変化しているような通常とは異なるゆっくりすべりが観測された場合 |
| 調査終了   | ■ 巨大地震警戒、巨大地震注意のいずれにも当てはまらない現象と評価した場合                                                                                                                                                                          |

## 自主防災組織について

阪神・淡路大震災では、地震によって倒壊した建物から救出され生き延びることのできた人の約8割が、家族や近所の住民などの「自助」「共助」によって救出されたという調査結果があります。地域の防災力を強化するため、総務財政課危機管理担当では自治公民館ごとの「自主防災組織」の結成を推進しています。現在、**5つの自治公民館が結成完了**し、準備段階が1、検討中が6の状況です。自主防災組織結成後には、防災資機材の購入のための「木城町自主防災組織活動育成事業補助金」（10万円＋加入世帯数×2千円：上限20万円）を受けることができます。詳しくは、危機管理担当（32-4725）にお問い合わせください。



## 地域の伝統：地域の絆

今年も「新盆供養」が行われました。

「新盆供養とは」（木城町史 P1001 より抜粋）

精霊をお迎えして、特に14日は心を尽くして馳走の接待をする。親類・縁者をはじめ、地区の人々が新盆家に集まる。（中略）青年男女が新盆家を巡回して供養する習わしであり、念仏踊り系の古い形が残されていた。歌は、数え歌の形式を踏んだものであった。（中略）笠や造花は精霊の依り代であるともいい、誰ともわからぬように変装することは、精霊そのものの仮の姿であるともいう。（後略）



## テレビやネットによく見聞きする「SDGs」ってなあに？（6）

今回から SDGs の 17 の目標について紹介します。



### 6 安全な水とトイレを世界中に

すべての人々がきれいな水を利用できるようにすることは、私たちが暮らしたいと望む世界に欠かせない要素で、地球上にはそれを達成するために十分な淡水があります。**しかし、劣悪な経済情勢やインフラの不備により、数百万人が不適切な給水、衛生施設、衛生状態に関連する病気で命を落としています。**

水不足や水質の悪化、不適切な衛生施設は、全世界の貧困家庭における食料の安定確保や生活手段の選択、教育機会に悪影響を及ぼしています。**現時点で、淡水資源へのアクセス縮小のリスクを抱えて暮らす人々は、20億人を超えており、2050年までに少なくとも4人に1人が、慢性的または反復的な水不足状態にある国に暮らすことになると見られます。**特に世界の最貧国の一部を襲っている干ばつは、飢餓と栄養不良を悪化させています。**幸いなことに、過去10年間には、飲料水源と衛生施設に関する大きな前進が見られており、現在では世界人口の90%を超える人々が、改良飲料水源を利用できるようになっています。**

衛生施設と飲料水へのアクセスを改善するためには、サハラ以南アフリカ、中央アジア、南アジア、東アジア、東南アジアの開発途上数力国のローカル・レベルで、陸水生態系と衛生施設の管理に対する投資を増額する必要があります。

<国際連合広報センター資料引用>

